

タフワイドドームⅣ／ 300

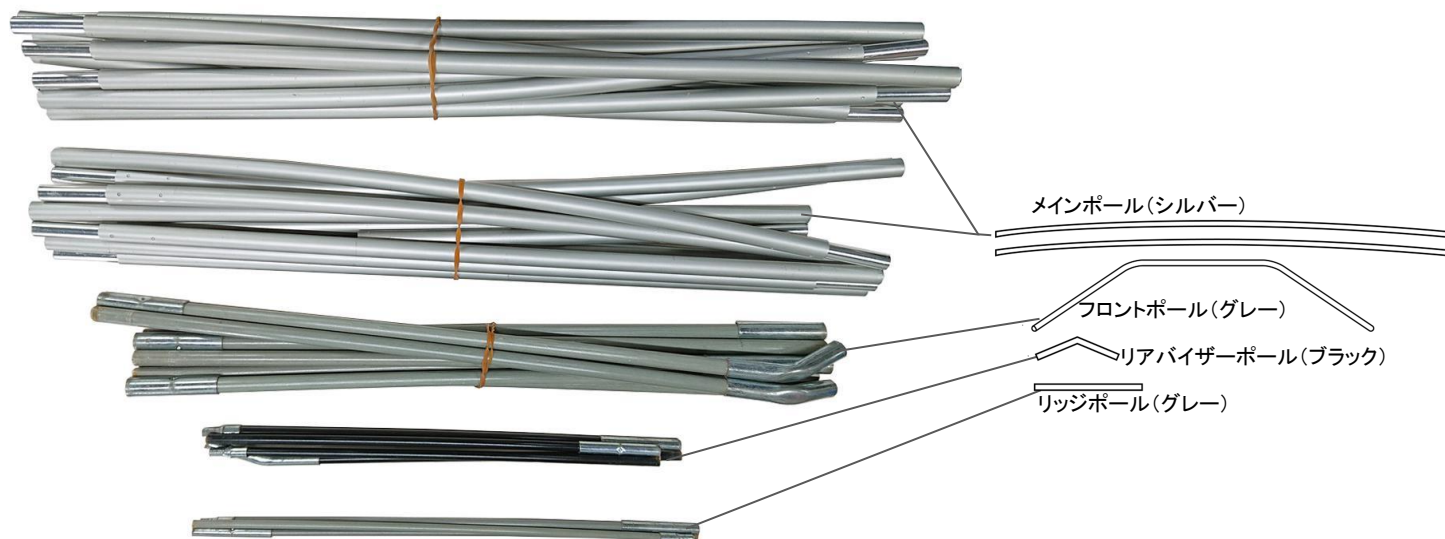
取扱説明書



Just Time

各部名称・セット内容

セット内容



インナーテント設置時



フライシート装着時 [フロント側]



[バック側]



本体（インナーテント）	1張
フライシート	1張
メインポール（シルバー）	2本
フロントポール（グレー）	1本
リアバイザーポール（ブラック）	1本
リッジポール（グレー）	1本
自在ロープ（グリーン・ベージュ）	各4本
ペグ	19本
ハンマー	1ヶ

組立・使用上の注意事項

- 設営は基本的に2人以上で行って下さい。無理な設営はポールの破損や本体の破れの原因となります。
- ポールを伸ばす際は各節を完全に差し込んで下さい。また指を挟まないように注意して下さい。
- ポールを伸ばす際は周囲に十分に注意して、近くに人が居ないことを確認して下さい。
- 風が強い時はテントの設営を行わないで下さい。本体が飛ばされて思わぬ事故やポール折れ本体破損の原因となります。
- テント本体はペグとロープで確実に地面に固定して下さい。
- テントから長時間離れる場合は必ず撤収して下さい。

● 結露について

フライシートの生地には防水加工が施されていますので、外気との温度差が大きいと生地の内側の壁面に水滴が付くことがあります。これは水漏れではありません。

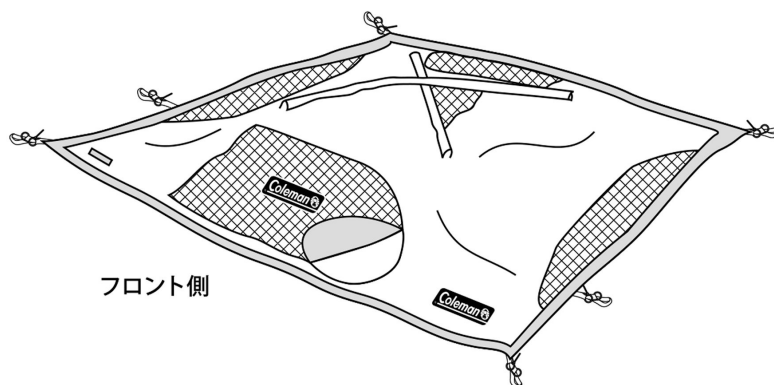
テント内の換気を行うことで改善することができます。

設 営 手 順

I. インナーテントを広げる

STEP1

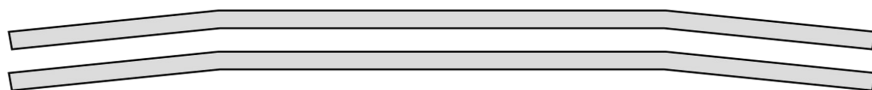
インナーテントを広げます。コールマンロゴのある方がフロント側です。
空気が入りやすいように、あらかじめ前後のドアのファスナーは一部開けておきます。



II. ルーフポールを組み立てる

STEP2

メインポール(シルバー)を2本伸ばします。

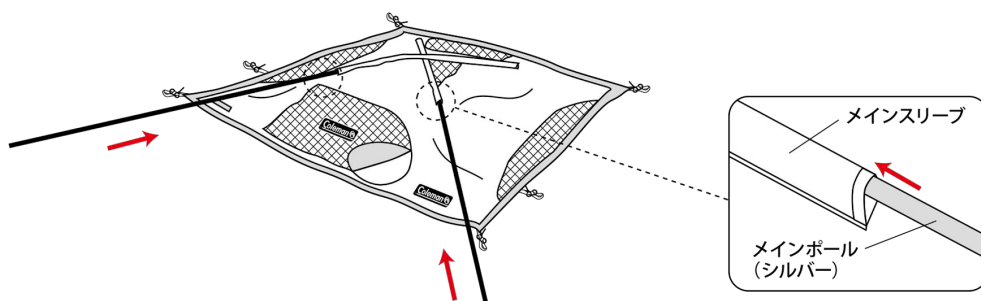


注意

ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んで下さい。
不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

STEP3

メインポール(シルバー)をスリーブに通します。

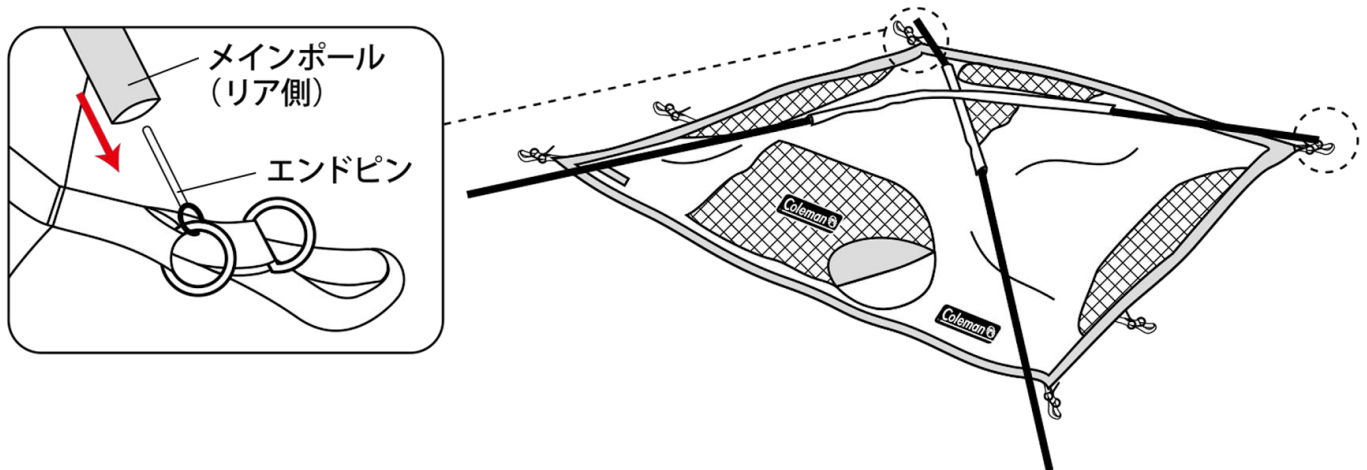


注意

ポールをスリーブに通す際は引っ張らず必ず押し入れて下さい。

STEP4

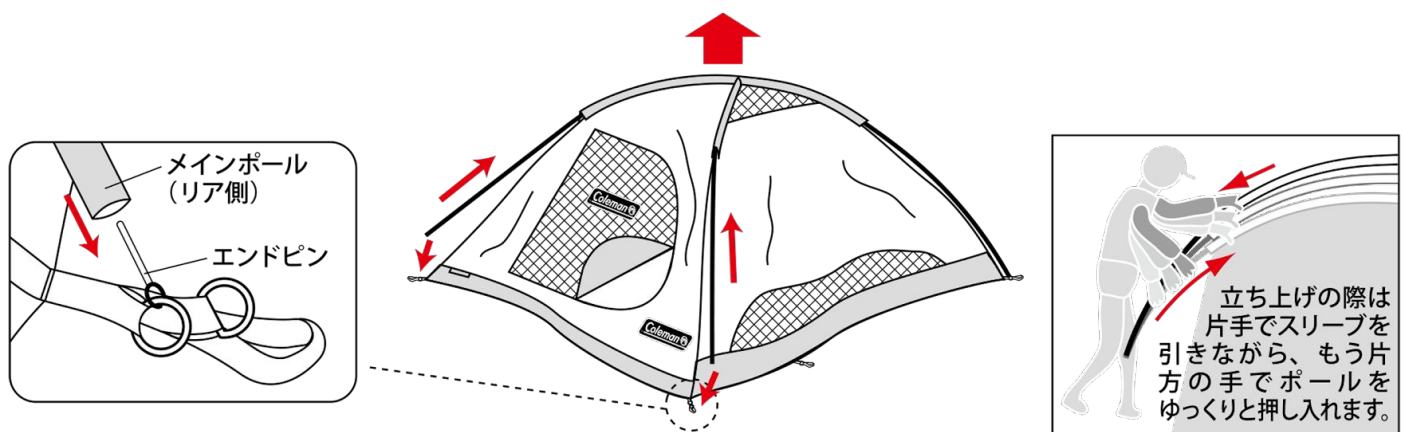
メインポール(シルバー)を2本のリア側の端を、インナーテントのコーナーにあるループ(グリーン)についてあるエンドピンにそれぞれ差し込みます。



注意 ポールをエンドピンに差し込む際、指をはさまないように注意してください。

STEP5

フロント側のスリーブの端を持ち、メインポール2本をそれぞれ押し入れながら、インナーテントを立ち上げます。立ち上がった後、メインポール2本のフロント側の端を、インナーテントのコーナーにあるループ(グリーン)に付いているエンドピンにそれぞれ差し込みます。



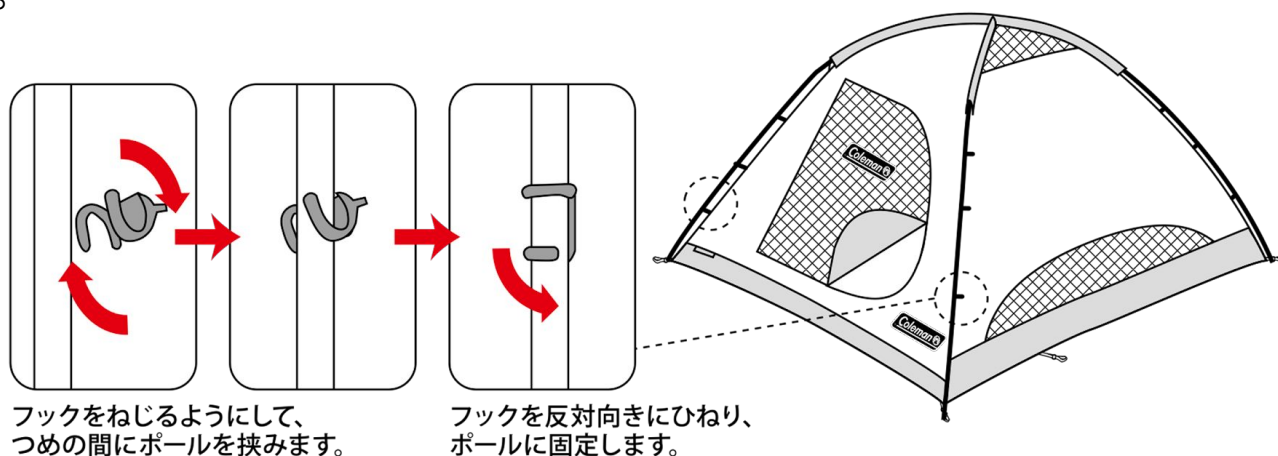
メインポールは2人で2本同時に、徐々に立ち上げて下さい。

注意 立ち上げの際は片手でスリーブを引きながら、もう片方の手でポールをゆっくりと押し入れます。

スリーブを持たずに押し込むと、ポールが折れたり生地が破れたりします。

STEP6

インナーテントについてあるフック(テープがベージュ)をメインポールにかけ固定します。



注意 フックをポールにかける際、指をはさまないように注意してください。

Ⅲ. フロントポールをセットする

STEP7

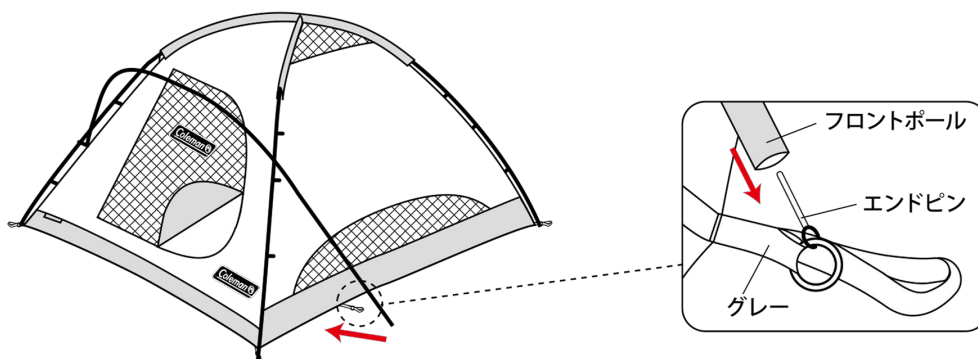
フロントポール(グレー)を伸ばします。



注意 ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んで下さい。
不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

STEP8

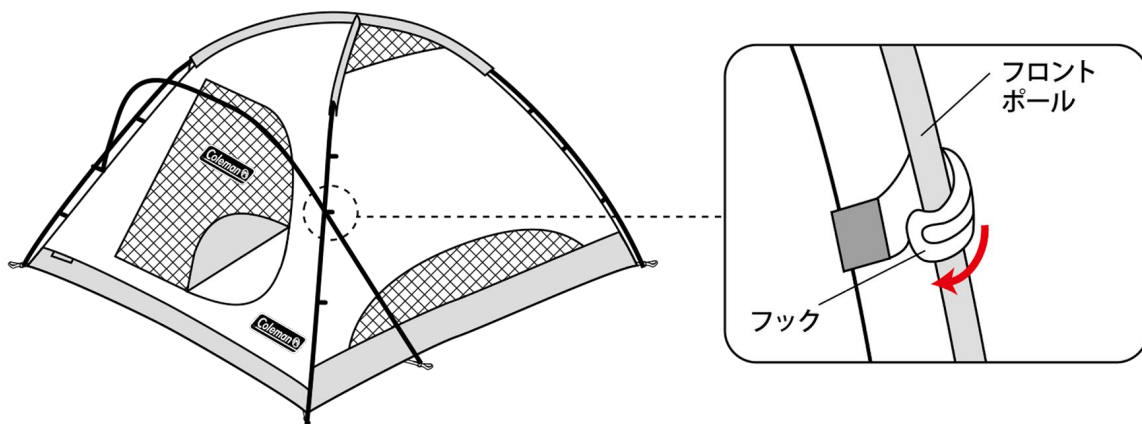
フロントポールの端を、インナーテント横にあるグレーのループについているエンドピンに差し込み立ち上げます。



注意 ポールをエンドピンに差し込む際、指を挟まないように注意して下さい。

STEP9

インナーテントについているフック (テープがグレー) をフロントポールにかけ固定します。

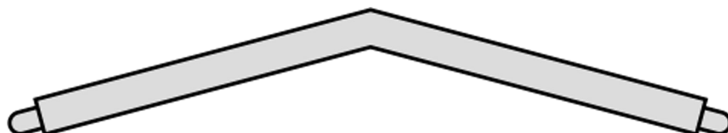


注意 フックをポールにかけるとき、指をはさまないように注意してください。

IV. リアバイザーポールをセットする

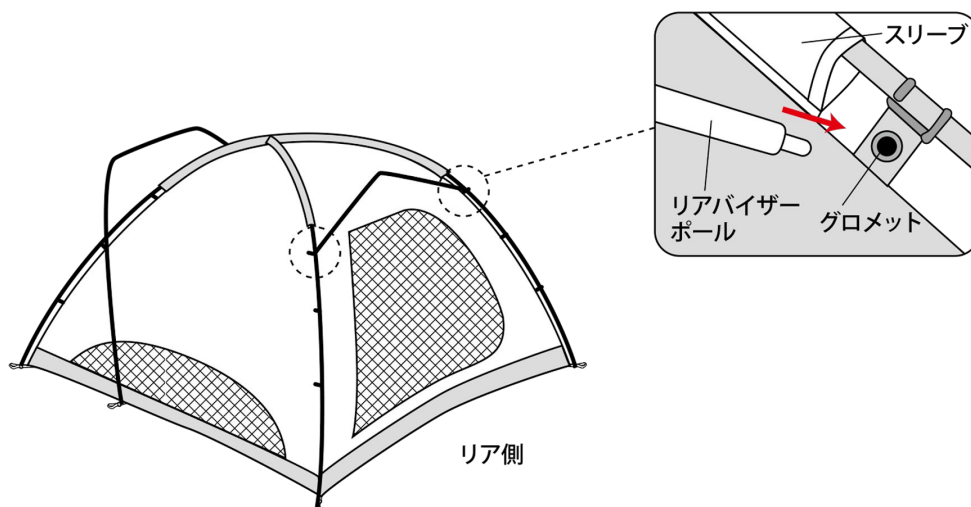
STEP10

リアバイザーポール(ブラック)を伸ばします。



STEP11

リアバイザーポール(ブラック)の両端を、フックのテープに付いているグロメットに差し込みます。



V. 設営位置を決め固定する

STEP12

前後のファスナーをすべて閉めます。

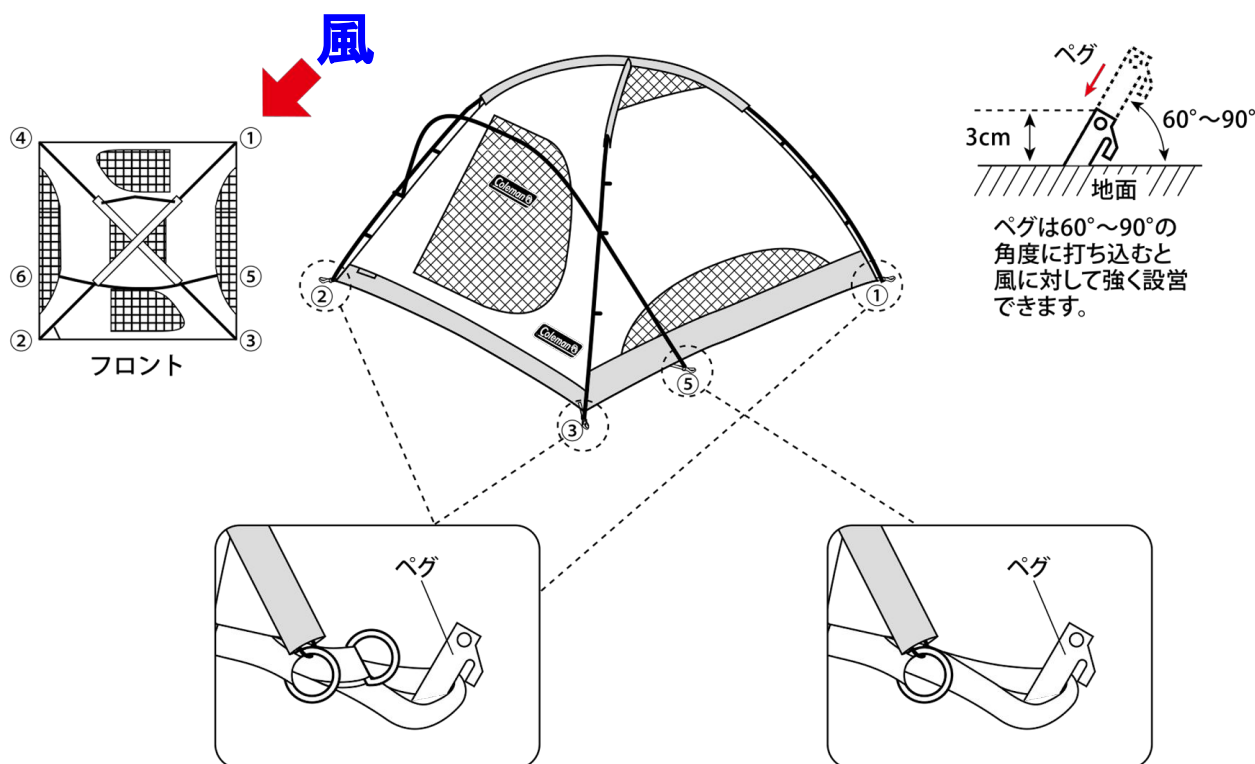


注意

ファスナーを開けたまま設営すると、ペグで固定した時にドアが閉まらなくなることがあります。

STEP13

設営位置を決め、図のように6ヶ所のループを風上より順に①～⑥)対角線にペグを打ち込み、テントを固定します。



注意

フロアにシワが無くなるように、ループを少し引っ張りながらペグで固定して下さい。

VI. リッジポールをセットする

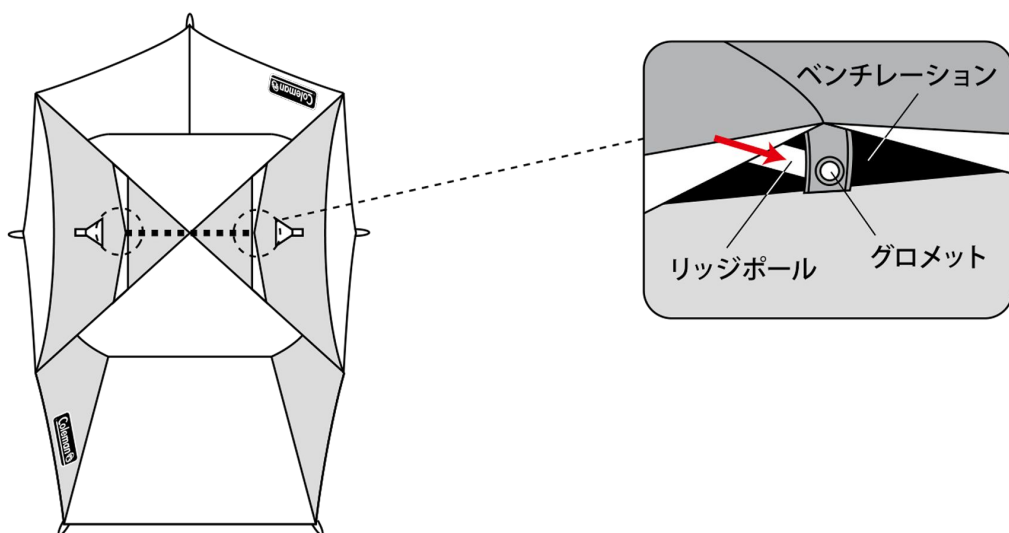
STEP14

リッジポール(グレー)を伸ばします。



STEP15

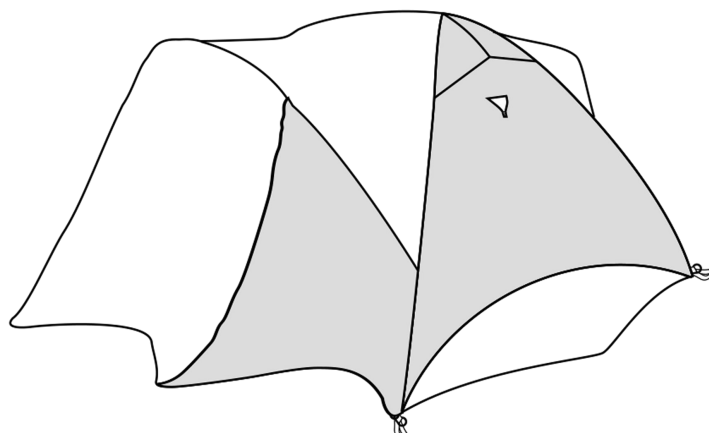
リッジポールをフライシートのベンチレーションの横から通し、ポールの両端をベンチレーションの端に付いているグロメットに差し込みます。



VII. フライシートをかぶせる

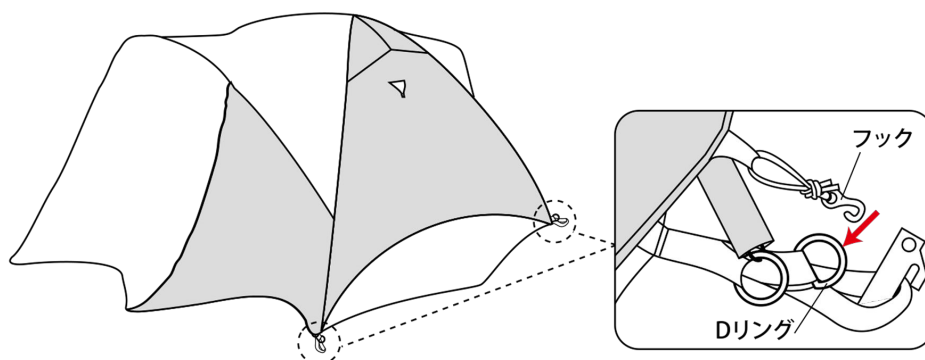
STEP16

フライシートをかぶせます。この時、フロントポール・リアバイザーポールはフライシートの内側になります。



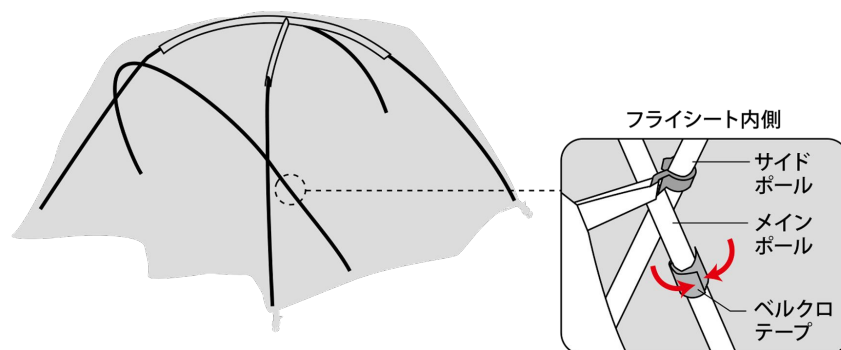
STEP17

フライシートの端についているフックを、インナーテントコーナーのループについているDリングにかけます。



STEP18

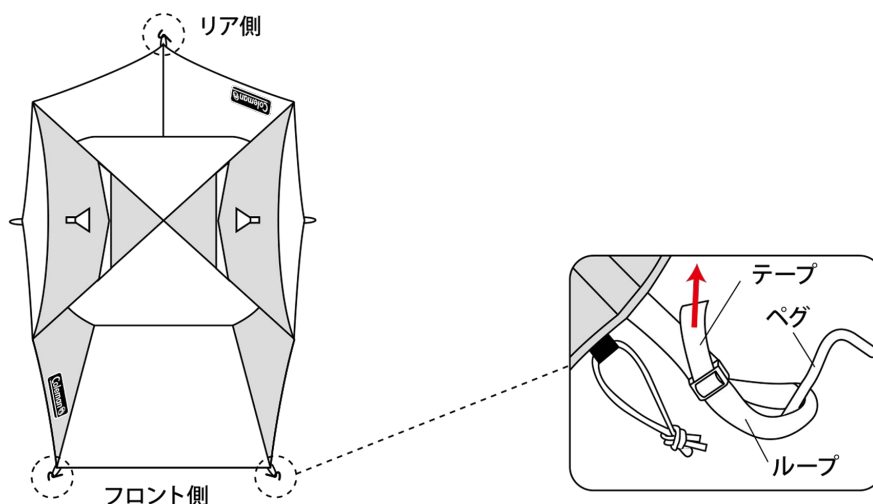
フライシート内側にあるベルクロテープを、それぞれのポールにとめて固定します。



VII. フライシートをかぶせる

STEP19

フロント、リア側のループを張り出し、ペグで固定します。

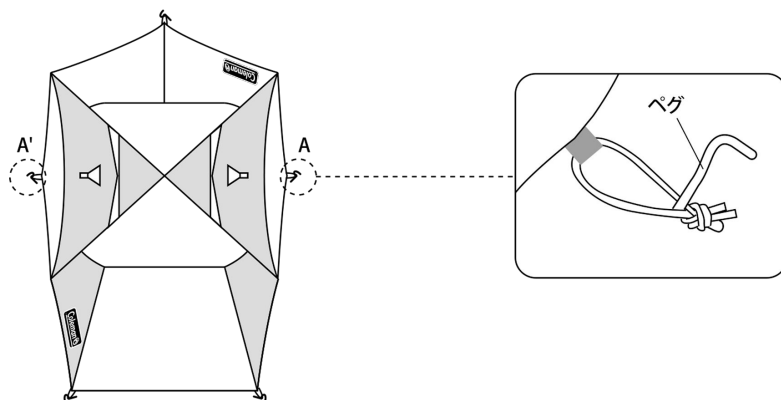


注意

テープを引きずらないように注意して下さい。ファスナーに負担がかかりフライシートが破損する恐れがあります。

STEP20

サイド(A・A')のループを外側に引っ張り、インナーテントから十分離れた場所にペグで固定します。外気の取入口となります。



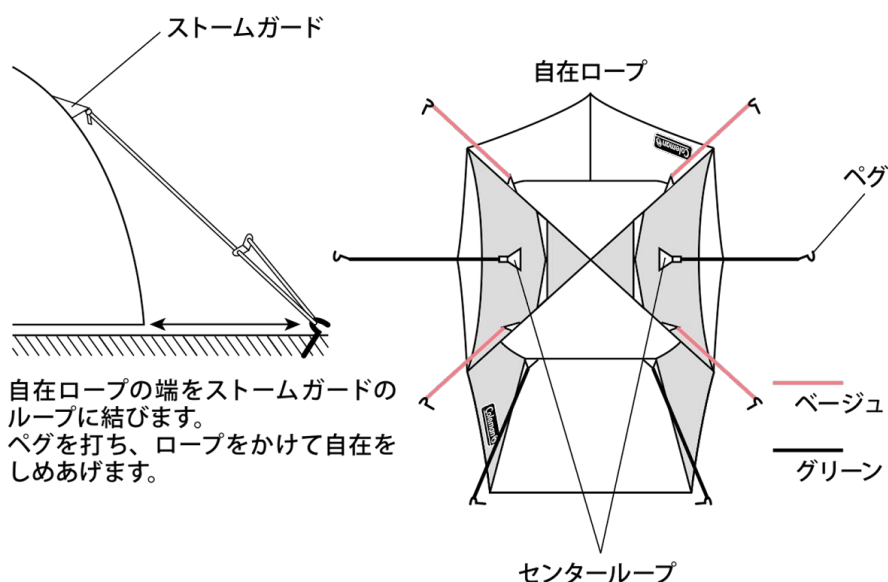
注意

フライシートはテントインナー室内と外気との温度差を緩和し、テント内側の結露を防止する役割を果たしています。センターループ・ストームガードを張り、フライシートとインナーテントの間に空間をつくるように、必ずご活用下さい。

VIII. ロープを張り固定する

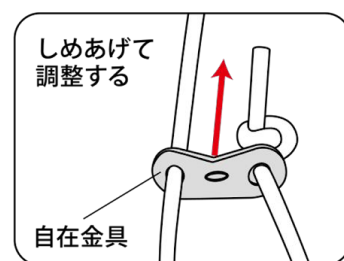
STEP21

ストームガードシステム(ストームガードに付属のロープを結び、ペグで固定する方法)により、テントの安定性を高め、フライシートとインナーテントの接触を防ぎます。両側面にあるセンターループおよびストームガードに付属のロープを結び、図のようにペグで固定します。



左図の要領にて8カ所にロープをセットし、本体から約1m程離れた位置にペグ打ちして固定します。
自在をしめあげて、ポールが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。

自在の使用方法



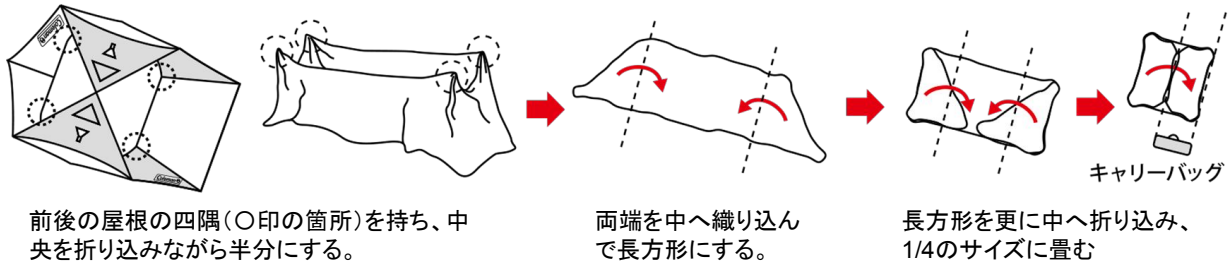
注意

大きなサイズのテントは構造上、風の抵抗を受けやすくなっています。『ストームガード』を必ずご活用下さい。

撤収手順

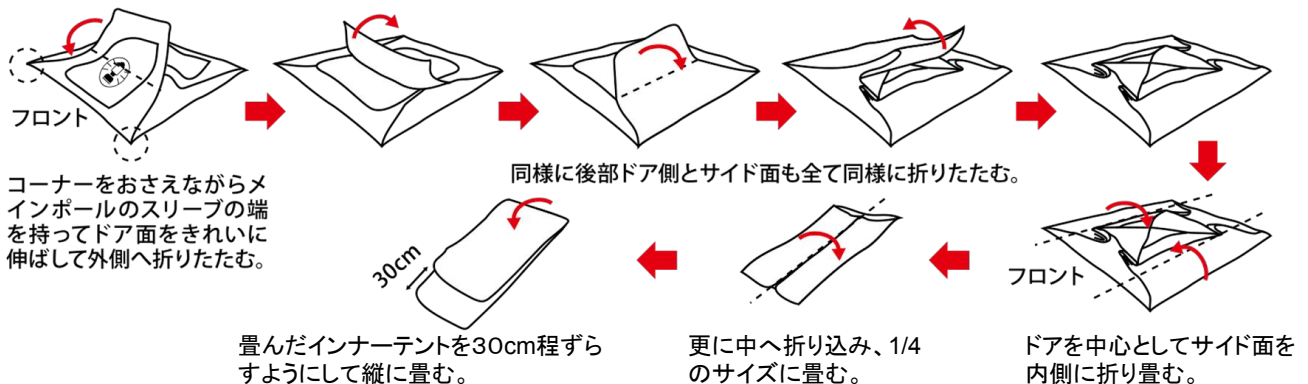
STEP1

フライシートを固定したペグ、Dリングに掛けたフック、内側にあるベルクロテープをすべて外して、フライシートをインナーテントから完全に取り外し、下図のようにして畳みます。



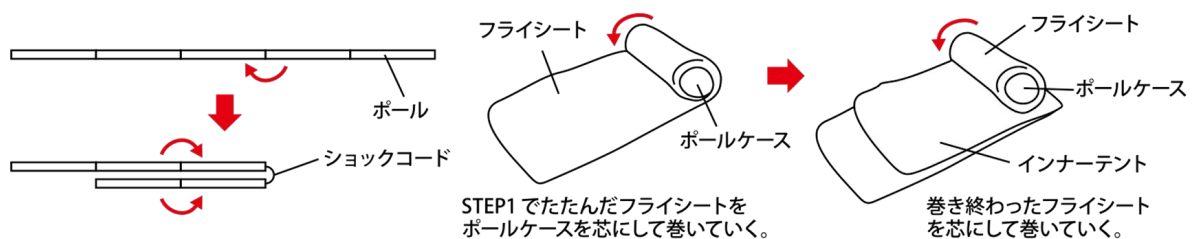
STEP2

インナーテントのポールをすべて外し、空気を逃がす為にフロント・バックドアの下部をあらかじめ開けておいてから、四隅をきれいに広げ四角形になった状態で、下図のようにしてたたみます。



STEP3

ポールを全て折り畳みポールケースに収納し、フライシートとインナーテントを下図のように巻いて、キャリーバッグに収納して完了です。



注意 キャリーバッグに収納する際は、固く巻かないと入らない場合があります。